



令和8年10月9日

国土交通省関東運輸局

国土交通省関東地方整備局

統括防災グループ

J R内房線・県道 287 号線の早期復旧に向けた関係者会議（開催結果）

～災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議（第2回）～

本日開催した「第2回 J R内房線及び並走する県道 287 号線の災害復旧に係る事業間連携に関する地方連絡調整会議」の開催結果についてお知らせします。

令和8年台風25号によりJ R内房線及び並走する県道 287 号線において隣接する斜面が4箇所崩壊し、鉄道及び道路に土砂流入したことにより、鉄道施設等の被害が発生し、内房線の運転再開のためには、土砂の撤去及び鉄道施設の復旧が必要です。

本日、施工手順、工事の進捗状況、復旧までの対応等について、関係機関との情報共有・意見交換を行い、当該箇所の早期復旧に向け、引き続き協力及び連携していくことを確認しました。

主な意見交換

- JR 東日本千葉事業本部からは、千葉県内の路線の運転状況及び内房線姉ヶ崎駅～木更津駅間の輸送状況について説明がありました。
- JR 東日本千葉事業本部及び千葉県からは、各箇所の土砂撤去等の施工手順、その進捗状況について説明があり、斜面の土砂の撤去完了に一定の時間を要することが想定されるものの、工期短縮に向け作業効率を高めるため、引き続き、両者にて調整会議を開催することを確認しました。
- 千葉県からは、内房線姉ヶ崎駅～長浦駅間の追加移動手段として、シェアサイクルを実施することについて説明がありました。
- 早期復旧に向け、引き続き関係者間で協力及び連携していくことを確認しました。
- 次回開催については、斜面の土砂の叩き落とし・撤去が完了する時期も勘案しつつ、必要により適宜開催することを関係者において確認しました。

<問い合わせ先>

関東運輸局 鉄道部

電話：045-211-7241

技術・防災第一課長 重村

関東地方整備局 統括防災グループ

電話：048-601-3151 FAX：048-600-1376

防災室長 本住（内線：2151）